

## 第6回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日時	平成29年9月21日(木) 19:00～20:20	
場所	高松市医師会館 2階大会議室	
出席者	■ 吉澤委員長      ■ 松本部長      ■ 青木委員      ■ 片山委員 ■ 木村委員      ■ 多田委員      ■ 田中委員      ■ 辻委員 ■ 永岡委員      ■ 坂東委員      ■ 古川委員      ■ 三宅委員 ■ 和田委員	13名
事務局	高松市医師会 伊藤副会長、高松市医師会事務局 山地係長、真鍋氏 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐	5名
議題	1 第2回退院調整・地域連携打ち合わせ会(医師向け)の開催について 2 第3回退院調整・地域連携打ち合わせ会の開催について 3 その他	
結果	<p><b>1 第2回退院調整・地域連携打ち合わせ会(医師向け)の開催について</b></p> <p>◆開催日時:10月1日(日)9:30～12:30</p> <p>◆会場:高松市医師会館 5階ホール</p> <p>◆対象者:高松市医師会在宅医療ネットワークへ(仮称)の参加または考慮中と回答した医師、地域医療連携の責任者+歯科医師会10人くらい</p> <p>◆プログラム(案)</p> <p>9:30 開会 挨拶 高松市医師会副会長 伊藤輝一先生</p> <p>9:40 セミナー「在宅医療の実際～自宅・施設での看取りを考える～」</p> <p>◎進行:三宅先生</p> <p>1、在宅医療 敬二郎クリニック 院長 三宅敬二郎(30分、事例4つくらい)</p> <p>2、介護福祉老人施設 施設長 古川有希子、看護師 野村千景(15分、施設での看取り、入所から退所までの流れ)</p> <p>3、株式会社なつめ 代表取締役 山西育子(訪問看護師)</p> <p>質疑応答</p> <p>11:00 休憩</p> <p>11:15 「高松市医師会在宅医療ネットワーク(仮称)」の構築について 高松市在宅医療介護連携推進会議 委員長 吉澤 潔 (アンケートの結果・今後のスケジュール、最後に伊藤先生から、ネットワークへの協力要請)</p> <p>12:15 閉会 挨拶</p> <p>◆役割分担 総合司会:松本委員 事前打ち合わせ(プレゼンター9:00～)</p> <p><b>2 第3回退院調整・地域連携打ち合わせ会の開催について</b></p> <p>◆開催日時:11月23日(木)</p> <p>◆実施形態:全員参加型のグループワーク形式</p> <p>◆会場:香川県民ホール 多目的大会議室「玉藻」(8万円くらい、準備含めて)</p>	

◆対象人数:150~160人くらい(団体人数検討)

◆プログラム

1、事例検討

- ・在宅→療養病床→施設→在宅
- ・県・市など行政をまたぐケース
- ・中核病院と診療所のあいだに施設が入るケース
- ・診療報酬に関すること
- ・老々介護をされている方の話
- ・サ高住で医療依存度が高い人の事例(サ高住の利便、外部ケアマネージャーとの連携)
- ・認知症
- ・9月27日の連携会議までに考えてきてもらう

2、高松市入退院支援ルールの整備について

- ・ワーキンググループで検討をする

◆今後の予定

- ・第3回打合せ 開催案内・参加募集 10月10(火)~11月10日(金)
- ・第7回当部会(10/19)において、事例検討の内容・進め方を検討
- ・第8回当部会(11/16)において、第3回打ち合わせ会の運営を確認し、検討事例等を参加者に配布

**3 その他**

◆有床診療所・病院向け入退院調整に関するアンケート調査の実施(10月の実態調査)

◆高松市入退院支援ルール(仮称)の草案作成 WG で作成(日程調整)

◆多職種連携のための SNS サービスの導入について

- ・10月~検討開始
- ・カルテは実際にすぐ手に入らないので、電子的な媒体を使うのであれば、画像とかを見れたりするように、お金をかけなくてはならない。(値段相応なものになる)
- ・SNS、ICT の活用について情報を調べる。